

第 1 章 北上市の景観

1. 景観の現況

北上市の景観は様々な側面を有しています。街道や川との関わりを残した文化景観、美しい山と川に囲まれた自然景観、人々が暮らし、活動する都市景観、原風景を残す農村景観と、多様な景観からなり、それらが融合し豊かな景観を構成しています。

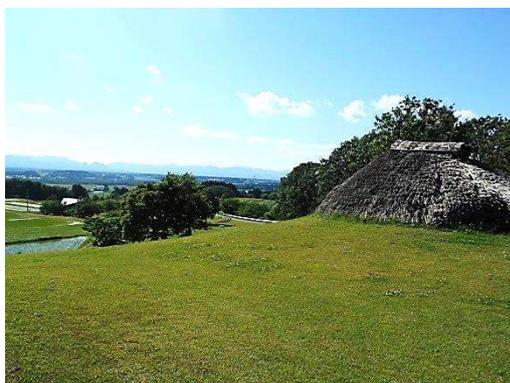
その多様で豊かな北上市の文化景観、自然景観、都市景観、農村景観の現況について示します。

●文化景観の現況

北上市には、街道や川と関わりある文化景観が現在でも残されています。かつての街道沿いにある二子・成田一里塚、北上川沿いの渡し場の跡地は、当時の街道・川を通した人々の交流を偲ぶことができます。また、樺山遺跡などの史跡は、歴史的景観を形成しております。

市内各地に残る寺社は、地域の文化を継承する景観として重要です。

無形民俗文化財としては、国指定の鬼剣舞や県指定の煤孫・道地ひな子剣舞、和賀の大乗神楽や春田打など風土に根ざした民俗芸能があり、それらが息づくたたずまいは、文化景観としても価値のあるものとなっています。



(樺山遺跡)



(如意輪寺)

●自然景観の現況

北上市は山と川に囲まれ、自然景観が豊かな土地です。北上市内から奥羽山脈や北上山脈、岩手山を眺望することができ、また、北上川、和賀川、夏油川など自然豊かな河川を有しております。陣ヶ丘や男山からの北上川・和賀川の眺望は素晴らしいものです。

北上川沿いの展勝地は桜の名所として知られ、約2Kmにも及ぶ桜並木が一斉に花開く春には、多くの市民や観光客が訪れる交流の場となっています。

市内西部の和賀川沿いには、和賀の松島など身近に自然を感じられる景観が豊富にあります。



(展勝地公園桜並木)



(和賀の松島)

●都市景観の現況

都市景観は、大きく市街地景観、住宅地景観、工業団地景観の3つの景観に分類することができます。

北上駅の西側に位置する市街地には、従来の商店や飲食店が多く建ち並び、昔ながらの商店街として趣き深い景観を保っています。

市街地の周辺に位置する常盤台、上野町、中野町や南部の大堤は整然と区画された住宅地となっており、すっきりとした景観を形成しています。

北上市には、北上工業団地、北上流通基地、北上南部工業団地、後藤野工業団地、豎川目工業団地等多くの工業団地があります。造成・区画された土地に工場が立地して、整然とした工業団地景観を形成しています。



(諏訪町旧アーケード街)



(南部工業団地)

●農村景観の現況

北上市には、雄大で表情豊かな田園が広がっており、風土に根付いた農村景観を楽しむことができます。集落によっては、いぐね（屋敷林）がまだ残されており、北上の農村文化と個性を感じることができる景観となっています。また、二子地区のサトイモ畑など、地域ならではの特産物の栽培によって、景観が形成されている場所もあります。



(飯豊八幡神社からみる田園風景)



(自然豊かな二子の郷)

2. 景観の保全と形成についての課題

北上市の景観の現況を踏まえ、景観の保全と形成についての課題を以下に整理します。

●文化景観の課題

- ①樺山遺跡等の史跡の持続性のある保全が必要です。
- ②市内にある文化財等の価値について広く知らせることにより、多くの市民に認識してもらうことが大切です。

●自然景観の課題

- ①北上川・和賀川沿いに雑木林・雑草が繁茂し、またゴミの投棄などにより、景観上問題となっています。定期的な手入れや市民への意識啓発が必要です。
- ②多くの市民の心のよりどころとなっている西の山並みの眺めや里山の景観を保全していく必要があります。
- ③生息する動物や昆虫、植物などを自然の中で見ることができる景観を保全していく必要があります。
- ④気軽に自然景観を楽しめる散策路などを整備していくことが大切です。

●都市景観の課題

- ①市街地景観を構成する従来からの商店街は、近年人通りが少なくにぎわいがありません。にぎわいと活力の感じられる景観を形成していく必要があります。また古い建物の老朽化も目立っています。新しい建物と古い建物との統一性をはかるため、建物について一定のルールが必要です。
- ②市街地には緑が少なく潤いが欠けています。花と緑に満たされた景観を形成していくことが大切です。
- ③市街地、住宅地にある電柱・自動販売機・看板等が景観を乱しています。周辺の景観への配慮が必要です。
- ④市街地、住宅地の建物について、高さや色が突出しているものがあります。周囲との調和が必要です。
- ⑤工業団地周辺の緑を保持していくことが景観を良くするためには大切です。

●農村景観の課題

- ①耕作放棄地や遊休地が増えており、美しい農村景観を保てなくなってきました。農地の活用・維持管理を市民みんなで考えて、行動していくことが必要です。
- ②北上市の特徴ある農村景観を残していくことが大切です。

●景観全体の課題

- ①北上市景観賞、きたかみ景観資産認定制度について、受賞後及び認定後のフォローアップをしていくことが必要です。
- ②景観形成について、より一層の理解と協力を得るため、市民への更なる周知を行っていくことが必要です。